

2021年度 「経団連推薦社内報審査」 作品募集のご案内



経団連事業サービス社内広報センターは、2021年度も「経団連推薦社内報審査」を実施し、優秀社内報の推薦・表彰を行います。本審査は、経営に資する社内広報活動の推進を目指し、編集者の日ごろの活動を評価・奨励することによって、社内報のレベルアップを図ることを目的としたもので、1966年より毎年実施しています。

56回目を迎える本年度は、「雑誌・新聞型社内報」「WEB社内報」「映像社内報」の3部門で社内報を総合的に審査します。

応募作品が、経営環境や社会環境、また、自社・団体の社内広報戦略を的確に反映した発行目的・編集方針を持ち、それをどれだけ実現できているかを複数の審査委員が多角的に審査します。さらに、優秀賞、総合賞、企画賞、奨励賞等を選定し、経団連会長名にて表彰します。

情報通信技術が発達し、働き方にもさまざまな改革が求められています。経営環境が大きく変わる中、従業員の意識や価値観も多様化し、社内・グループ内のコミュニケーションの重要性は一段と増しています。

ぜひ、貴社・団体における社内広報活動の充実・発展に本審査をご活用ください。皆様のご応募をお待ちしております。

2021年度「経団連推薦社内報審査」応募要領

全部門の審査に 共通する事項

- 審査対象** 日本国内において企業、事業所、団体等が発行・発信・配信している社内報
- 対象期間** 2020年10月～2021年9月に発行・発信・配信された作品
- 対象言語** 日本語。英語併記や多言語対応の社内報は、グローバル化やダイバーシティへの対応姿勢については評価するが、内容は審査、講評の対象外

応募方法

経団連事業サービストップページ
<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

社内広報センター

↳ 経団連推薦社内報審査

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp/seminar/cat8/cat1/>

こちらから各部門の審査申込書をダウンロード／コピーを保存してください。

- 審査申込書のPDFファイルは、Adobe Acrobat Readerでご入力が可能です。Wordファイルをご希望の方は、syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jpまでご連絡ください。
 - 審査申込書に必要な事項をご入力／ご記入のうえ、応募作品と合わせてご送付ください（郵便、宅配便等）。
 - WEB社内報部門で作品閲覧のためのログインID等をお知らせいただく場合も、必ず審査申込書をご送付ください。
- ※応募書類・作品は原則としてご返却いたしません。機密情報・個人情報につきましては、当法人の個人情報保護規程に基づき、安全かつ適正に管理いたします。

【送付先】

〒100-8187
東京都千代田区
大手町1-3-2
経団連会館19階

経団連事業サービス
社内広報センター行

「経団連推薦社内報〇〇部門
審査申込書・作品在中」

必ず朱書きでお書き添えください。

応募締切 2021年9月27日(月) 必着

※審査申込書と応募作品を受領後、請求書をお送りいたします。請求書の発送をもって審査受付となります。

応募費用

	一般	社内広報センター会員
各部門1作品	55,000円 (50,000円+消費税5,000円)	38,500円 (35,000円+消費税3,500円)
異なる部門2作品	99,000円 (90,000円+消費税9,000円)	69,300円 (63,000円+消費税6,300円)

※異なる部門2作品応募の場合は、必ず1梱包にてご送付ください。

賞について

- 優秀賞** 部門ごとに、総合賞の中から特に優れている作品に授与します。また、全部門の優秀賞の中から、極めて優れていると認められた作品には、**最優秀賞**を授与します。
- 総合賞** 部門ごとに、企画・内容、文章表現、デザイン・レイアウト等が総合的に優れている作品に授与します。
- 企画賞** 部門ごとに、総合賞には及ばないものの、独自の特長や優れたものがあると認められる作品に授与します。
- 奨励賞** 部門ごとに、総合賞には及ばないものの、編集面等に特に努力が認められる作品に授与します。
- 審査委員特別賞** 複数の媒体での応募の中から、「明確な運営方針のもとに、媒体を連動させて適切な役割分担や使い分けを行い、効果的に活用している顕著な例」として審査委員会にて認められた企業・団体に対し、上記の作品賞とは別に授与します。

各部門の審査に関する事項

	対象	応募に必要なもの
1 雑誌・新聞型 社内報部門	日本国内において企業、事業所、団体等が発行する紙の雑誌・新聞型の社内報が対象です。 異なる誌・紙名であれば、1社で複数応募も可能です。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に発行された雑誌・新聞型で同名称の社内報2号分、各4冊計8冊をご送付ください(連続する2号でなくても差し支えありません)。 複数応募の場合は、誌・紙名ごとに、申込書を作成してご応募ください。
2 WEB 社内報部門	日本語を基本とするWEB(イントラネット、SNS活用等を含む)社内報で、PCやスマートフォン、タブレット等の情報機器を通じて、社内広報活動の一環として従業員等に情報提供されるコンテンツが対象です。社内電話帳やマニュアル集等の業務用ツール類については審査、講評の対象外となります。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に発信・掲載された作品を以下のいずれかの方法でご応募ください。 [1] 実サイトのURLにログインIDとパスワードを添えて申し込む [2] サイトデータをDVD等にコピーする [3] サイトのキャプチャー画像をDVD等に保存する ● [2] [3]のDVD等は同じものを3枚ご送付ください。 ● 詳細は下の※1、※2をご覧ください。
3 映像 社内報部門	映像社内報として、映像機器、PC、スマートフォン、デジタルサイネージ等を利用して、社内広報活動の一環として継続的に社内に配信しているものを対象とします。WEBやイントラネットで公開しているものを含みますが、映像作品の審査はWEB社内報部門とは別にご応募ください。	必要事項を記入した審査申込書と、対象期間内に配信された作品をDVD等でご送付ください。 応募1作品ごとに申込書を作成してご応募ください。 DVD等は同じものを3枚ご送付ください。

※1 WEB社内報部門での応募方法

- [1] 実サイトのURLにログインIDとパスワードを添えて申し込む →セキュリティ上問題がなければ、最もWEB社内報全体を評価しやすい方法です。
ID、パスワードは2022年2月下旬まで有効なものでお願いいたします。審査期間中に変わる場合は必ずご連絡ください。
- [2] サイトデータをDVD等にコピーする →DVD等にコピーした後、正しく表示されるかどうかご確認ください(初めに開くファイルを指定し、ネットワークを切り離れたPCでも正しく表示されることを確認)。社外秘の情報は、部分的に消していただいても問題ありません。
- [3] サイトのキャプチャー画像をDVD等に保存する →通常の見え目通りに見えるようにサイトのキャプチャー画像を保存し、PDFやJPEGといった、WindowsのPCで開ける画像形式でお送りください。社外秘の情報は、部分的に消していただいても問題ありません。

※2 WEB社内報部門の応募データについて

ご提出いただいた情報は厳正に管理いたします。サイトすべての情報をデータでお送りいただくことが難しい場合は、内容を選択して、データをコピー、あるいはサイトのキャプチャー画像を保存の上お送りください。

WEB社内報部門の審査では、サイトの全体像を評価したいと考えています。サイトの全体像が分かるページとともに、裏面の審査基準に合った内容が確認できるようなページを選んでお送りください。特に以下の内容のページは、可能な範囲で収めていただきたく、お願いいたします。

- ・トップページ：サイト全体の基本デザイン、情報構造、各コンテンツへの経路を評価します。
- ・ニュース記事の一覧：トップページ以外にニュース記事の一覧ページがある場合。記事の頻度と記事タイトル等の分かりやすさ等を評価します。
- ・ニュース記事の例：日常的な情報発信の質・量、レイアウト、写真の使い方等を評価します。
- ・特集記事・スペシャルコンテンツ、従業員登壇型記事や双方向型企画等、特徴的な記事・コーナー、機能についても総合的に評価します。

審査結果

- 審査結果および審査委員の講評は2022年2月下旬までに書面にてお送りいたします。
- 審査の結果、優秀な作品の中から左記の賞を選定し、経団連会館にて表彰式を行います。

※入賞作品については、表紙やトップページ、映像のキャプチャー画像等を審査終了後に発行する『経団連推薦社内報』選定結果報告に掲載させていただきます。また、新聞・雑誌型社内報部門の入賞作品につきましては、社内広報センターの社内報閲覧室、その他一部のセミナーの閲覧コーナーに展示させていただきます。

※応募作品は原則としてご返却いたしません。

部門別審査基準

雑誌・新聞型社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境、自社・団体の社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	150点	計350点			
		②読者に考えさせ、自発的な行動を促す内容になっている	100点				
		③編集方針に合わせて役員、従業員が適切に登場している	50点				
		④各種ハラスメントにつながらないよう、テーマ選定、表現、写真の取り扱い等に配慮している	50点				
	2 個別評価	⑤発行頻度とボリュームに適した特集や連載・定期企画が組まれている	100点	計650点			
		⑥企画のねらいが明確であり、多面的で説得力のある展開をしている	100点				
		⑦背景認識が的確であり、適切な文章・用語・データ等を用いて分かりやすく表現している	100点				
		⑧見出し、リード文、本文、脚注等が適切で、効果的に伝わる表現になっている	100点				
		⑨見出し、リード文、本文、写真、イラスト、図表等がバランス良く配置され、読みやすいレイアウトになっている	50点				
		⑩写真、イラスト、図表等が効果的に使われ、印象に残るレイアウトになっている	50点				
		⑪表紙の使い方に明確な意図・主張がある	50点				
		⑫あらゆる人にとって読みやすい文字や線、色の使い方をしている	50点				
		⑬各企業・団体の特徴が表れた魅力的な企画がある（独自性がある）	50点				
総 計			1000点満点				
WEB社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境、自社・団体の社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	150点	計350点			
		②閲覧者に考えさせ、自発的な行動を促す内容になっている	100点				
		③編集方針に合わせて役員、従業員が適切に登場している	50点				
		④各種ハラスメントにつながらないよう、テーマ選定、表現、写真の取り扱い等に配慮している	50点				
	2 個別評価	⑤閲覧者、閲覧環境、ツール特性に合った情報が、適切なボリュームで提供されている	100点	計650点			
		⑥記事が探しやすい、必要な情報を得やすいサイト構造になっている	100点				
		⑦適切かつ平易な言葉で、分かりやすく表現している	100点				
		⑧見出し、写真、イラスト等が効果的に使われ、見やすいレイアウトになっている	50点				
		⑨新しい情報を常にタイムリーに発信している	50点				
		⑩双方向コミュニケーションを生み出す工夫をしている	50点				
		⑪アクセス数向上のための工夫をしている	50点				
		⑫アクセス数（ページビューやユニークユーザー）等の閲覧状況を分析し、企画や設計に生かしている	50点				
		⑬あらゆる人の閲覧を想定して、アクセシビリティに配慮した構成になっている	50点				
		⑭各企業・団体の特徴が表れた魅力的な企画がある（独自性がある）	50点				
総 計			1000点満点				
映像社内報部門	1 全体評価	①発行目的・編集方針に経営環境や社会環境、自社・団体の社内広報戦略が的確に反映され、社内報がそれを実現した内容になっている	150点	計350点			
		②視聴者に考えさせ、自発的な行動を促す内容になっている	100点				
		③編集方針に合わせて役員、従業員が適切に登場している	50点				
		④各種ハラスメントにつながらないよう、テーマ選定、表現、写真の取り扱い等に配慮している	50点				
	2 個別評価	⑤配信頻度や視聴時間に適した企画・内容になっている	100点	計650点			
		⑥分かりやすい表現で、視聴者の理解を促す工夫をしている	100点				
		⑦視聴者に合った切り口で、多角的に取材、構成されている	100点				
		⑧映像、ナレーション、音声の使い方、編集が適切かつ効果的である	100点				
		⑨映像全体の構成が優れている	100点				
		⑩視聴者をひきつけ、飽きさせない工夫をしている	100点				
		⑪各企業・団体の特徴が表れた魅力的な企画がある（独自性がある）	50点				
		総 計			1000点満点		

【ご応募・お問い合わせ先】

一般社団法人 経団連事業サービス 社内広報センター

〒100-8187 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

TEL.03-6741-0048 FAX.03-6741-0051

<https://www.keidanren-jigyoservice.or.jp>

E-mail: syanaikoho@keidanren-jigyoservice.or.jp



経団連推薦社内報審査